

(様式4)

事業所名 グループホームうえだはら敬老園

## 目標達成計画

作成日: 令和 元年 9月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書に本人の役割が無い場合、入居者ができる事を行っていただき、達成感を得ていただきたい。	役割を持つことによって、自身の価値を感じ、周囲にも受け入れられるよう支援する	入居前の生活の状況をしっかりアセスメントし、家庭での役割や自治会や近隣との関係性、友人等との交流などを把握し、できる事。できていた事をグループホームでも継続していただく。	12ヶ月
2	36	「1人の人」としてではなく、グループホームに住んでいる大勢の中の一人として見てしまうことがある	認知症という「病」と「人」を区別して考えることができるように視点の転換をすることができる。	パーソン・センタード・ケアをしっかりと学び、認知症の人のニーズの何が満たされているのか、また何が満たされていないのかを考えるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。